



読者からのお便り — From Readers

- 久しぶりに手にして、紙面の变化に驚きました。まず紙・印刷が変わり、内容も自然豊かになり、町田市が田園都市であるように感じました。本当は都会というより田園に近いのかもしれない。(南町田 ショーチャンさん)
- 町田がこんなに自然が豊かなことを都民はほとんど知らないと思う。もっと町田の魅力を発信していくべきだと強く感じた。(玉川学園 川口郁人さん)
- 町田市出身のアスリートがいることに驚いた！オリンピック時期に特集してくれよかったです。(大蔵町 まりさん)
- みどりのHATSの皆さんのおかげでこの町田の素晴らしい緑と景観、自然環境が維持されていると知り、ありがたくなりました。(羽村市 まきまきさん)
- 「街を歩く」の記事を参考に散歩してみた。電車や車では素通りしてしまうけど、歩いてみて新しい発見があって楽しかった。(相模原市 TOMOさん)
- どれもこれも画像がきれいです。手書きの字も読みやすかったです。さっそくカトウファームへ行ってきましたヨ。(森野 山田房子さん)

編集部より — Editor's Note

沢山の方に地域に関わり、市民活動に参加してもらおうと、まずは町田を好きにならねばならぬと町田の魅力を伝えるところからスタートした「まちびと」でした。今回の特集「町田の歴史は3ページでは語り尽くせないほど奥深く、かつて教科書で読んだ戦国武将が町田で戦っていたり、後の新選組の隊士が小野路で武術の稽古に励んでいた、様々な歴史に紐づいて今があることに気づかされました。時を遡り町田のことをもっと知りたくありません。素晴らしい歴史や先人、美しい自然がいっぱいの町田。次号も素敵な「まちびと」を作りたいと思います。また、今年も「まちカフェ」にコラムでお馴染みのカイルが登場します。是非、12月4日、市役所に遊びに来て下さいね！

- 楽しみに拝見しています。今回の特集はよかったです。里山ボランティアをしてみたくなりました。今まで一番読み応えがありました。「住まいを考える」も良かったです。(原町田 アベちゃんさん)
- 自然・歴史・人物と3つの特集が網羅され、写真も多く理解しやすかったです。特に「みどころいっぱい町田の自然」を感じました。後世に伝えたいです。(高ヶ坂 せりがやさん)

第10回市民協働フェスティバル まちカフェ! 2016年12月4日(日) 10~16時 町田市役所1~3階

町田市内で活動するNPO法人や市民活動団体、町内会・自治会などが一堂に集い、地域での活動発表などを通じて交流を深めるイベント。10回目を迎えた今年のテーマは「出会い」「知り合い」「深め合う」まちだ。100以上の団体が参加・協力しており、体験型のワークショップやステージなど楽しい企画が盛りだくさん。詳細は町田市ホームページから。入場無料。

☎ 042-724-4358・4362(市民協働推進課)

「まちびと」は、市民センターや図書館等の公共施設のほか、市内約600箇所に設置しています。町田市役所2階、市民協働推進課のNPO・地域活動情報コーナーではバックナンバーを、町田市ホームページではPDF版と電子ブック版をご覧ください。
<http://www.city.machida.tokyo.jp/community/shimir/katsudou/machibito/>
 まちびと編集部 株式会社VisionDesign内 TEL 042-711-7770(平日10時~19時) machibito@vision-design.biz

次号まちびとは 2017年3月15日 発行です



第5回 『旬』を味わう 日本のココロ

ついに僕の一番好きな季節、秋がやって来ました。暑い日差しや耐えがたい湿度にさらば、ようこそ涼しい日々と紅葉、そして食欲の秋♥「食欲の秋」と言うこの時期、近所の八百屋さんやスーパーで目にするのが芋。石焼き芋の匂いがあちこちで香り、芋スイーツもたくさん。やっぱり日本の秋は芋と言ってもいいでしょう！僕も日本に来てから芋が大好きになり、今では芋スイーツも石焼き芋も大好物です。秋になって初めて食べると一年間経ったんだなあと、季節をより強く感じるようになりました。

僕の国カナダで旬野菜と言えば「パンプキン」、カボチャです。すね。カナダのカボチャは丸でザ・オレンジ色。びっくりする位大きくなり、存在感を無視できない秋を代表する野菜です。スープにしたり、中の種を干して食べたり。でも、一番ポピュラーなのはパンプキンパイ！色々な香ばしいスパイスと一緒に焼き上げる秋の定番スイーツで、サンクスギビングデーやクリスマスには欠かせません。最近人気すぎて、パンプキンパイまで登場し、秋には何でもかんでもその味に：。ラテ、アイス、チョコ、ケーキ、香水、ハンドクリーム、そしてビールまで!!ある意味「こ」までくとマニアですよね。ものによつては一年中パンプキンパイ



PROFILE
 カイル カード

町田市在住カナダバンクーバー出身「5時に夢中(東京MX)」、「ものまねグランプリ(日テレ)」の他、映画「永遠の0」、「バンクーバーの朝日」などに出演。パーソナルトレーニングジム・RIZAPのCMではビフォーアフターで絞上げた肉体美を披露した。2シーズン目の「エイエイGO!(NHK Eテレ)」ではスペースゲートの管理官サム役で出演中。流暢な日本語、カナダユーモアを織り交ぜたトークで、俳優・モデル・MCなど幅広く活躍。特技はものまね、オペラ、ウェイトトレーニング

の味を楽しめるようになりました。そしてここ数年、日本でもパンプキンスイーツや飲み物をたくさん目にするようになり、カナダのような大きなカボチャも町田の花屋さんで買えるようになりましたね。でも恐ろしく高い…。まあ、カボチャが大好きな僕には手に入るだけでも嬉しい事ですが(笑)。そう、僕も何を隠そう、パンプキンマニアの一人です。でも、今まで日本ではあまり手に入らなかったで、日本では芋のマニアとして秋を楽しんでいました。今はカナダでも日本でも、美味しい秋の楽しみがあったって本当に幸せです！

やっぱり、旬のものはその季節に食べるのが一番。一年中食べているより限られていた方が美味しく感じるし、自然だと思えます。「旬」を大事にするって日本の魅力的な食文化ですね。僕の国ももうちょっと意識して季節のものを楽しむと、自然への思いも強くなり、四季の移ろいもちゃんと感じるようになるんだろなあ…。